



経堂バプテスト教会

教会短信

2009年10月4日

No. 29

牧師 間瀬 善彦

今年も牧師館のベランダに妻がミニトマトと胡瓜の種を蒔いて育てていました。今年は日照不足でありましたが、それなりに胡瓜は良く育ちました。私は、ミツバチが花に受粉し、実がなり、その実が少しずつ大きくなっていくのを見るのが楽しみでした。胡瓜のほとんどが水分だと言われますので、毎日せっせと水をやり、大きくなれ、大きくなれと願いました。そして、大きく成長した何本かの胡瓜を収穫するという、ささやかな喜びを味わうことができたのです。ベランダの夏の野菜の成長によって楽しませていただきました。私たちも人として成長するという事は自分のためでもあります。このように人に喜んでいただくということではないでしょうか。

旧約聖書にヤコブという人がいます。ヤコブは行いがずる賢く、兄の神からの祝福を奪ってしまう人物です。聖書に出てくる人物の中であまり人気のない人、ヤコブが好きという人は少ないようです。私はヤコブのように人を押しのけ、だましてまで自分が幸福を得ようとする、というような生き方は賛同できませんが、ヤコブの生涯を見ていると人間味というようなものを感じます。ヤコブは自己保身や欲から神や人を利用して、のし上がっていくのですが、心の中に少しも罪の意識を感じなかったとは思えないのです。

ヤコブは、先祖の神、家族の神は知っていましたが、真実の神とは出会っていませんでした。そんなヤコブが初めて自分の信じる神と出会ったのです。ヤコブは誰とは知らずに自分が祝福されるまで離さないと格闘した相手が神であったのです。ヤコブはこの格闘に勝利しましたが、腰のすじを痛めました。もはやヤコブはこの怪我のために、自分の能力だけでは生きていけなくなりました。これからは神と人の助けなしには生きていけないのだ、ということを知ったことが、神の祝福であったのです。

ヤコブは変えられたのです。自分の罪に気づき、自己過信から謙遜な人物へと変えられました。

「信仰によって、ヤコブは死に臨んで、ヨセフ（ヤコブの子）の息子たちの一人一人のために祝福を祈り、杖の先に寄りかかって神を礼拝しました」（ヘブライ 11:21）。

人間として実が成長するというのはいかにいうことではないでしょうか。本人に生きる喜びが与えられると共に、その周りにいる人びとも喜ぶ生き方なのです。

おもんばか
神の慮り

大きな事を成し遂げるために
力を与えてほしいと神に求めたのに
謙遜を学ぶようにと弱さを授かった
より偉大なことができるようにと
健康を求めたのに
より良き事ができるようにと病弱を与えられた
幸せになろうとして富を求めたのに
賢明であるようにと貧困を授かった
世の人の称賛を得ようとして成功を求めたのに
得意にならないようにと失敗を授かった
求めたものは一つとして与えられなかったが
願いはすべて別の形で届けられた。
神の意に添わぬ者であるにもかかわらず
生きるうえで本当に大切なことを
すべて教えられた
私はあらゆる人の中で
最も豊かに祝福されていたのだ

(ニューヨーク州立大学病院の壁に書き残されていたある患者の詩)

私自身、人より金持ちになりたい、有名になりたいなどの欲望を何度も抱いてきました。しかし不思議なことに、そういう自分だけの欲望が、自分の望むようには、叶えられませんでした。けれども、神を知り、神は自分にふさわしい形で実現させてくださることを信じられるようになりました。これを理解できたことが、私にとっての神様からの祝福だと思います。

K. T.

6日間は仕事をしてもよい。
しかし、7日目は、
主の聖なる全き休みの安息日である。

(出エジプト記3 1章15節)

日本には江戸時代まで、ふだんは休日がなく、仕事を休めるのは盆か正月と、大きな祭礼のときくらい。7日に一度休むようになったのは明治時代に入ってからでした。日曜日が休みなのは、聖書に書かれた神の天地創造の働きが6日間行われた後、7日目が休みとなったことに由来しています。旧約聖書では、この安息日には働くことも、火を使うことも禁じられていました。人が健やかであることを願っている神は、それほどまでに休むことを重視しました。心身を解放するひとときは、気づかなかったことを発見したり、気持ちのゼンマイを巻き直したりするためにも大切です。

(『聖書の品格』いのちのことば社より)

【教会ではペットボトルのキャップを集めています】

ペットボトルのキャップ800個で、子ども一人分のポリワクチンが受けられます。

「世界の子どもにワクチンを」と子どもたちのために集めています。

ペットボトルのキャップは、ポリプロピレンという材質で、車のバンパーや壁の床のパネル材に再生できます。

キャップ400個をごみとして燃やすと3150gの二酸化炭素が発生します。
環境にも良い活動です。



教会バザー 11月8日(日)

12時30分～14時30分

今年も秋のバザーの季節になりました。

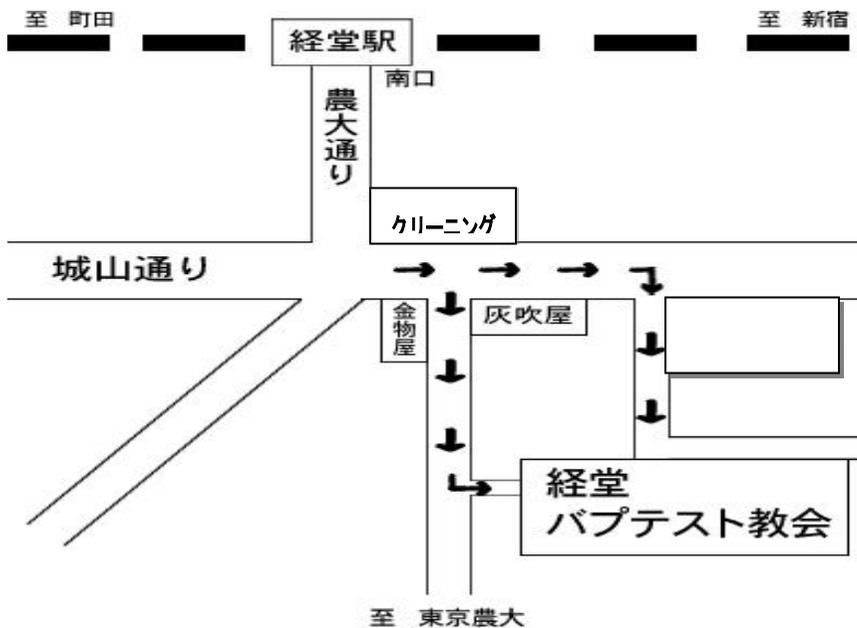
食べ物、アクセサリ、本、洋服など、たくさん準備いたしております。

今年もお待ちしています。



日曜日は教会へ集会案内

主日礼拝	日曜日	午前 10時30分～11時30分
教会学校	日曜日	午前 11時45分～12時30分
	青年科・成人科	
聖書を学ぶ会	火曜日	午後 1時30分～2時30分
聖書研究・祈禱会	水曜日	午後 7時30分～8時30分



経堂バプテスト教会

牧師 間渕 善彦

〒156-0053 世田谷区桜1-64-30

TEL 03-3427-2352

当教会は、エホバの証人、モルモン教、統一協会とは一切関係ありません。